

北海道AALA連帯委員会 創立 60 周年記念講演会

アジア・アフリカ・ラテンアメリカ

革命 66 周年 キューバの今



キューバは革命成功後 66 年、大国に依存しない自立した国づくりを進めています。

2015 年にアメリカと国交を回復しましたが、今なお経済封鎖による困難に直面しています。このような中でも、コロナパンデミックでは世界各国に医療支援団を派遣。核兵器禁止条約締約国会議ではイニシアティブを発揮し、世界を大きく励ましています。

マイケル・ムーア監督の映画『シッコ』でキューバの優れた医療制度が知られるようになりました。教育も大学まで全て無料です。また、有機農業やバイオテクノロジーの先進国でもあります。

今回、女性大使であるヒセラ・ガルシアさんをお招きし、キューバの現状を知ると同時に、北海道とキューバとの友好・連帯をいっそう発展させる機会にしたいと考え、講演会を企画しました。

講師 駐日キューバ共和国特命全権大使

ヒセラ・ベアトリス・ガルシア・リベラさん

日時 10月4日（土）13時30分（15分前開場）

会場 札幌市教育文化会館 3階305研修室
（札幌市中央区北1条西13丁目）

参加費 1000円・学生500円

主催 北海道アジア・アフリカ・ラテンアメリカ連帯委員会

〒065-0015 札幌市東区北15条東4丁目1-1-304 TEL 011(788)8754

呼びかけ人(敬称略)：伊藤恵夫(北海道 AALA 理事長)、加藤幾芳(北海道大学名誉教授、北海道の大学・高専関係者有志アピールの会共同代表)、鈴木頌(医師、ラテンアメリカ研究家)、高崎暢(弁護士)、殿平善彦(北海道宗教者平和協議会理事長、一乗寺住職)、長島香(勤医協札幌病院産婦人科副科長)、平野研(北海学園大学経済学部教授)、細川誉至雄(医師、NPO 法人 日本キューバ科学技術交流委員会理事)、本庄十喜(北海道教育大学札幌校准教授)

※ 日本AALAは、非同盟諸国首脳会議にオブザーバー参加資格を持つ、日本で唯一のNGOです

後援：札幌市 札幌市教育委員会